

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています(敬称略)。

健やかに

◎男の子

- 武田 輝真(真也・亜子/中平笠)
- 畠山 空(馨・万理子/曲田横間)
- 八幡 璃飛(真司・天恵/苗石田)
- 田村 大翔(孝行・芳/松川)
- 小笠原 楓河(洋隆・美香/松久保)

◎女の子

- 遠藤 綾乃(光志・望/共新)
- 大内 美結(秀介・智美/堀切)
- 鍋倉 久瑠実(敦・聖未/山崎)
- 畠山 叶夢(好貴・瑠美/上寄木)
- 阿部 凛咲(俊信・由貴/田山上)
- 武田 彩杏(祐也・明子/山子沢)

お幸せに

- 伊藤 亮太 / 寄木新田
- 三上 亜希子 / 盛岡市

- 伊藤 史也 / 青森県
- 松村 麻美 / 両沼
- 山本 奨太 / 下町一区
- 西館 夏美 / 滝沢市

安らかに

- 三浦 ユミ 96歳 日瀬通
- 佐々木 功憲 102歳 下町三区
- 伊藤 久雄 94歳 寄木新田
- 高橋 タケ 92歳 五百森
- 伊藤 良子 50歳 下町一区
- 勝又 トモ 97歳 新町三区
- 山本 キミエ 91歳 館市
- 齋藤 キミエ 85歳 浅沢第二
- 松浦 まどか 27歳 堀切
- 小林 稔正 73歳 温泉郷
- 佐々木 敬子 82歳 松尾
- 竹田 鐵也 88歳 大石平

■人口の動き【9月30日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	16,482 (+4)	6,290 (+5)
松尾地区	6,001 (+1)	2,342 (+1)
安代地区	4,785 (-10)	1,870 (-4)
合計	27,268 (-5)	10,502 (+2)
男性	13,131 (+2)	
女性	14,137 (-7)	
出生	14	死亡 26
転入	38	転出 31

■交通事故発生件数など ※()は前年同月の数

項目	9月	1月からの累計
人身事故	9(4)	35(29)
物損事故	47(26)	336(325)
負傷者	12(11)	41(45)
死者	1(0)	3(1)
飲酒運転	1(0)	4(4)
火災	0(0)	4(8)
救急	127(110)	854(805)

No.122

広報クイズ
11月5日号の問題

11月から届くのは、
マイナンバーが記載
された〇〇カード？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名(ふりがな)、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にいたします。

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき〒028-7397(住所不要) ☆FAX:74-2102

☆メール:koushitsu@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力、右上のQRコードを読み込むことで、宛て先の入力を省略できます)

◎応募期限 11月23日(月)消印有効

◎第121回の正解 30(人) ▶応募者11人 ▶正解者5人

▶当選者 遠藤弘子さん(平館)、浅沼学さん(松尾寄木)、大森リツさん(吠田)



M U S E U M 博物館 だより

企画展 好評開催中です

ハレとケを知る、深める②～昔の衣服～

現在開催中の企画展の中から、今回は昔の人の衣服についてご紹介します。

明治以前、衣服は藩ごとの身分制度により、着用できるものが規定されていました。百姓などの庶民は、麻で作られた衣服を主に着用し、絹布を用いた衣服の着用が禁じられていたのです。

また、仕事着・普段着は、材料となる麻の栽培から製作までを自分たちで行っていました。1人分の衣服に必

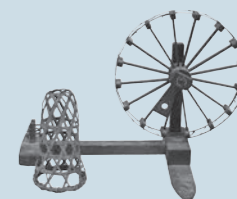


主に麻を素材としている昔の仕事着「ミジカ」



昔の仕事着の「モモヒキ」

要な麻布を織るには、朝早くから夕方まで織っても2日半掛かるほど、時間と労力をお要したそうです。



衣服を作るための糸を紡ぐ糸車

明治に入ると、身分制度や衣服の制限が無くなり、百姓たちも晴れ着を着用する人が増えていきました。しかし、当時、市内の人々は、現金収入が少なく、晴れ着を買うことができない家庭がほとんどでした。それでも、特別な日には各家庭で調達できる最高の晴れ着を用意して、家族や仲間たちとハレの日を過ごしたのです。

企画展では、史料の展示を通して、主に農村地域として歴史を刻んできた当地域ならではの昔の生活の様子を詳しく解説・紹介しています。ぜひ、本展で理解を深めてみませんか。



昭和30年頃の田植えの様子

L I B R A R Y 図書館 だより

文学散歩を開催しました

『11ぴきのねこ』のふるさとへ

10月13日、「馬場のぼる縁の地を訪ねて」をテーマに文学散歩を開催し、漫画家・絵本作家 馬場のぼる氏の出生地、青森県三戸町を訪ねました。

参加者は、アップルドーム内「ほのぼの館 馬場のぼるの部屋」で、野田尚志さん(三戸町教育委員会)による同氏の生い立ちや経歴などの解説を聴講し、館内を見学。その他、町を一望できる城山公園、町立歴史民俗資料館を巡り、同町が有する深みある歴史・文化などの魅力に触れました。



文学散歩を満喫した参加者ら

参加者からは「馬場のぼる作品のファンになった」「三戸町に興味を持ったので、改めて訪問したい」などの感想が寄せられました。

図書館でクリスマスを楽しもう

市立図書館では、クリスマス会を開催します。当日は、子供たちへ手作りのプレゼントを用意しています。ひと足早いクリスマスを図書館で楽しみませんか。ぜひ、遊びに来てください。

■日時 12月6日(日)午後1時半から3時まで

■内容 高橋さよさん(図書館読み聞かせボランティア)による腹話術、人形劇など

新着図書などの紹介

書名	著者名
仁義なき宅配	横田増生
あっ！命の授業	ゴルゴ松本
脱出老人	水谷竹秀
まにまに	西加奈子
君の臓腑を食べたい	住野よる
犬の掟	佐々木譲